

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年3月17日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年3月17日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【陸側遮水壁設備(I系)ブライン(不凍液)供給配管入口電動弁の開動作不具合について】 当直員が、陸側遮水壁設備(I系)の電源盤点検終了に伴い、ブライン供給配管入口電動弁を開操作したところ、開トルク異常の警報発生、および弁が全開にならないことを確認。また、現場にて手動でも開操作が出来ないことを確認。原因は、弁の上流側配管内のブライン圧力を減圧させたところ、弁の開操作が可能となったことから、ブライン液が膨張し、上昇した圧力が弁体面にかかったことにより、弁が開不能となったものと推定。 今後、原因の調査、および再発防止策を検討予定。</p>	GⅢ	3月12日